

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	老人クラブ助成事業		コード	02-01-04-15	担当課係	福祉事務所	高齢者福祉係
事業実施期間			担当者	行正英仁			
総合計画事業(政策)体系	大項目	健康でやさしさあふれるまちづくり	電話	64-1827			
	中項目	やさしさあふれるまちづくり					
	小項目	高齢者福祉					
	施策	高齢者の社会参加の支援					

事業について	
目的	地域の高齢者が生活を豊かにする楽しい活動や地域を豊かにする社会活動を目的に組織している老人クラブに対し、その育成・支援を行う。
対象(誰のために)	市内老人クラブ会員
内容	老人クラブの活動に対し補助金を交付する。 老人クラブ連合会の事務局を担当し、評議員会や役員会の開催、文化活動として老人福祉大学(年5回)や会員相互の親睦、福祉の充実等の目的にグラウンドゴルフ大会の開催などを行っている。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
老人クラブ会員数	6,681 人		
老人クラブ数	106 クラブ		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	6,118	国庫補助金等	4,292	直接事業費		国庫補助金等				
	人件費	5,260	受益者負担		人件費		受益者負担				
	市債		市債		市債		市債				
合計	11,378	一般財源等	7,086	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.65	人		人
結果指標①	結果指標名	老人クラブ会員数		
	結果指標量	6,681		
	単位	人		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	11,378,000	円	円
	単当たりコスト①	1,703	円	円
結果指標②	結果指標名	老人クラブ数		
	結果指標量	106		
	単位	クラブ		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	11,378,000	円	円
	単当たりコスト②	107,340	円	円

事業の成果	17年度		
成果指標名	老人クラブ加入率	式又は説明	会員数/60歳以上人口
成果指標量	46.85		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	50	到達目標年度	平成22年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である 単位老人クラブは高齢者の自主組織として活動しており、社会奉仕活動や健康づくり活動を行い元気な高齢者を目指し、積極的な活動をしている。老人クラブ連合会の事務局については、社会福祉協議会への移管を検討する。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input checked="" type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	コメント	評価区分
	老人クラブは、市内最大の組織であり、健康づくりをテーマに社会奉仕活動や健康づくり教室、老人福祉大学等を行い、元気高齢者の増加に努めている。より成果をあげるため、会員数の増加を目指していくことが重要である。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合			
翌年度	結果指標量①	6,700	結果指標量②	106
目標値	成果指標量	47		

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性		老人クラブ連合会の運営について社会福祉協議会への移管を検討する。		県・市老連共にほとんどが、社協が事務局を担当しているため、連携がとりやすい。

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。